

令和07年01月10日

社会資本総合整備計画				社会資本整備総合交付金										
計画の名称	防災拠点へのアクセス整備による安心・安全なまちづくり													
計画の期間	令和 0 7 年度 ~ 令和 1 1 年度 (5年間)												重点配分対象の該当	
交付対象	駒ヶ根市													
計画の目標	本計画では、市内の交通ネットワークを形成する都市計画道路を整備することにより、交通の円滑化や歩行者の安全性の向上を図るとともに、周辺交通の混雑解消や道路環境整備による住環境の向上、及び緊急車両の交通ルートや避難路が確保できる災害に強いまちづくりに資するものである。 さらに、本市は、東海地震の地震防災対策強化地域及び南海トラフ地震防災対策推進地域に指定され、いずれも甚大な被害が予想されているとともに、伊那谷断層帯と呼ばれる活断層分布域にあることから、地震に対する防災機能の向上が急務となっている。 災害時の防災拠点である駒ヶ根市役所へのアクセス道路整備により、災害時の交通ネットワークの構築をし、併せて災害に強い安心・安全のまちづくりを進める。													
全体事業費（百万円）	合計（ A + B + C + D ）		939	A	939	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初	R9末	R11末
1	駒ヶ根市役所（防災拠点）から中割経塚線最東端までの時間短縮効果（アクセス時間短縮率）を30%短縮させる。			
	防災拠点へのアクセス時間短縮（%） （ Σ [要素事業の現道での所要時間（分）] - Σ ' [要素事業供用による所要時間（分）] ） / Σ [要素事業の現道での所要時間（分）] × 100	0%	0%	30%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	街路	一般	駒ヶ根市	直接	駒ヶ根市	S街路	新設	中割経塚線	道路新設 L=0.5km	駒ヶ根市	■	■	■	■	■	939		-
											小計						939		
											合計						939		

事前評価チェックシート

計画の名称： 防災拠点へのアクセス整備による安心・安全なまちづくり

[illegible]